

## 無病息災を願って

元旦の夕方 16時10分に能登半島で大地震が起こり、正月を楽しんでいた団らの時間が一変してしまいました。震災によりお亡くなりになられた方やケガをした方、住む場所を失い避難所生活を余儀なくされている方々に、心よりご冥福、お見舞い申し上げます。

「天災は忘れたころにやって来る」といいますが、まさに、ふだんから油断せず、危機意識を持ち、一日一日を意義あるものとして過ごしていくことの大切さを改めて思い知らせれたような気がします。

公民館の図書貸出カウンターの前には、節分にちなんだかわいらしい赤鬼や青鬼、豆まきする子どもたちの絵が飾られています。この飾りは、図書室ボランティアの方々毎月、季節にちなんだ日本の文化や風習を趣向凝らしながら飾り付けしていただいています。

1月は正月にちなんだ初日の出や凧、干支の辰などを飾り付け、来館する人たちの目を楽しませていただきました。

2月は節分。節分といえば「豆まき」ですが、最近では「恵方巻き」に関する情報が見られるようになりました。私の子どもの頃には北海道に恵方巻を食べる習慣はなかったように思います。

「鬼は外、福は内」と元氣な越えを出しながら豆をまいて厄払いし、終わったあとは豆を食べながら1年の無病息災を願いましょう。

教育長 堂下 則昭



## 図書室 新刊情報



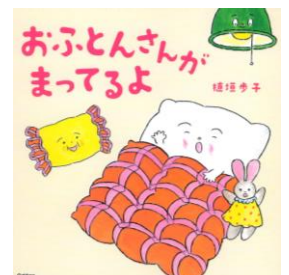
**スノーマン / 高松良次**  
南アフリカで異例の雪が降り積もる中、医師ローレンツは小さな雪だるまの存在に気づく。誰が作ったのだろうか。不思議に思ったそのとき、「スノーマン」の影を見る。脳裏に蘇る「スノーマン」との記憶。彼は一体何者なのか。



**風に立つ / 柚月裕子**  
補導委託の引受を突然申し出た父・孝雄。南部鉄器の職人としては一目置かれているが、仕事一筋で決して良い親とは言えなかった父の思いもよらない行動に戸惑う悟。納得いかぬまま迎えることに。非行少年を預かることになった、不器用な父と子の物語。



**まほうのわくわくおにぎり / まいのおやつ**  
ここはまほうのおにぎり屋さん。カラフルでわくわくするおにぎりが今日もたくさん並んでいます。みんなはどのおにぎりが食べたいかな？食べ物に興味があわく食育絵本です！！



**おふとんさんがまってるよ / 植垣歩子**  
よるになりました。そろそろねんねのじかんです。でも、ゆうちゃんはまだねむくありません。どうしましょう。。。この本はおふとんの温もりに包まれる幸福感あふれるおやすみの絵本です。

# 令和6年二十歳を祝う会、二十三歳を祝う会

令和6年1月4日(木)、二十歳を迎える方々を対象に、令和6年二十歳を祝う会を開催しました。今年、3年前に新型コロナウイルス感染症のまん延により中止となった「令和3年知内町成人式」の対象者に対し、二十三歳を祝う会も同時に開催しました。

二十歳を祝う会には、26名が出席、二十三歳を祝う会には、15名が出席し、久しぶりに再会した友人や恩師たちと話したり、写真を撮ったりと、楽しい時間を過ごしました。

式典では、北島暖大さんの町民憲章朗読後、西山町長の式辞、伊藤議長の祝辞に続き、出席者を代表して竹田昂さんと大津瑞季さんによる宣言、堂下教育長から二十歳代表の玉森月渚さんと二十三歳代表の片山恒星さんへ記念品の贈呈、式典の最後には、二十歳代表の南利樹さん、二十三歳代表の小原舜太さんから謝辞が述べられました。

式典終了後、引き続きアトラクションとして、「思い出のスライドショー」「自己紹介」「恩師からのほなむけのことば」と全員で知内讃歌を斉唱し、最後に記念撮影を行い全ての日程が終了しました。



全体写真



20歳代表 南 実行委員長



23歳代表 小原 実行委員長

宣言  
大津実行委員  
竹田実行委員



堂下教育長から記念品の贈呈  
20歳代表 玉森実行委員  
23歳代表 片山実行委員

## のびのび教室を開催しました！！

保護者同士の交流や遊びを通じて子供の成長を支援します。

<第4回目開催しました>

日 程:12月13日(水) 10:30~

内 容:クリスマスパーティー、食育教室、工作



<第5回目>

日 程:2月21日(水) 10:30~

場 所:保健センター

内 容:食育教室、工作

申 込:教育委員会社会教育係まで TEL5-6855

初めての方も、お気軽にご参加ください。

